

ムダに斬り込む

まだ続けるの?
やめる

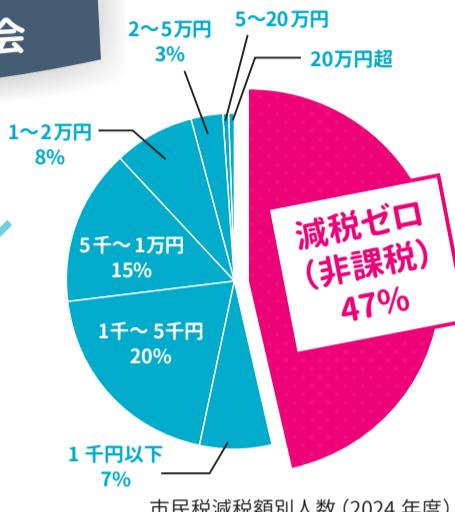
富裕層のための「減税」 不要不急の大型事業

オール与党市政のもと、日本共産党は議会で唯一、徳山ダム導水路建設や笹島巨大地下通路建設など税金のムダづかいに反対してきました。富裕層優遇の「減税」を中止し、国民健康保険料など市民負担の軽減を求めているのも日本共産党だけです。

田口一登議員
9月定例会 財政福祉委員会

市民の約半分は 市民税の減税額ゼロ

市民税減税は高額所得者ほど減税額が大きくなり、市民税非課税の低所得者には恩恵がありません。市民税減税を中止し、約100億円の税収を取り戻して、物価高騰で苦しんでいる市民の暮らしを支える施策に充てるべきです。



アジア・アジアパラ大会の関連費453億円のために、市の借金を返す目的で積み立ててきた「公債償還基金」から借り入れまでするのに、市民税5%減税を継続するのかが市長に問われます。



岡田ゆき子議員
9月定例会 決算反対討論



笹島には1m1億円の巨大地下通路

2027年着工予定の動く歩道つきの地下通路。約300mで、建設の費用は約295億円なので、1m1億円も費用がかかる計算です。笹島交差点から「ささしまライブ24地区」までの歩道は混雑緩和のためすでに拡幅されており、必要ありません。

みつなか美由紀議員
9月定例会 総務環境委員会

中部国際空港に2本目の滑走路

航空需要の伸びは回復傾向ですが、将来の需要予測が立てられないもとで、セントレアの2本目滑走路整備公共事業に投資を急ぐ必要はありません。



むしろ負担増

医療と介護の保険料

昨年度 合計1万円の値上げ



介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民健康保険料の値上げ
年金収入 200万円の単身世帯の場合 (単位:千)

区分	2023年度	2024年度	値上げ額
介護保険料	87,680	91,740	+4,060
後期高齢者医療保険料	84,400	91,600	+7,200
国民健康保険料	98,990	105,970	+6,980

注: 国民健保料は、70歳を想定

一般会計からの繰り入れを増やすし、国民健康保険料を引き下げるなど、負担軽減を図るべきです。

水道料金値上げ

財政支援し
低所得世帯は据え置きを



水道料金の大幅な値上げを認めず、水道料金の据え置きを求める請願

共産	自民	民主	公明	減税	維新
○	×	×	×	×	×

田口議員は6月定例会で、一般会計からの繰り入れで非課税世帯の水道料金を据え置く支援を求めました。

将来世代に負担のこす

揖斐川からの導水 必要なし×



水道における河川ごとの給水可能量 (単位:万m³/日)

区分	木曽川	長良川	揖斐川	計
水利権の給水可能量	160.6	16.7	8.0	184.7
10年に1回程度の海水年の給水可能量	106.3	12.1	5.7	124.1
平成6年海水相当の給水可能量	81.6	4.8	3.0	89.4

今年度、国がスタートした徳山ダムからの導水路で木曽川に揖斐川の水を引く事業。名古屋の水道の最大給水量は約80万m³/日なので、木曽川からの水で十分足りています。(図参照)

また、事業費も当初計画より2.5倍になるといわれ、名古屋市の負担も増えます。水道料金値上げにもつながります。必要な大型開発は市民の負担になるだけです。

日本共産党
名古屋市会議員団
議会報告

2025年冬号

〒460-8508
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
市役所東庁舎3階
TEL 052-972-2071
FAX 052-972-4190

